

第 15 回 株式会社エフエム真岡 放送番組審議会議事録

1 開催概要

新型コロナウイルス及びインフルエンザの感染拡大防止のため書類による審議を実施。令和 6 年 3 月 15 日(金)に審議資料を配布、令和 6 年 3 月 29 日(金)までに番組に対する意見等について返信を求めた結果、審議委員全 5 名から電子メールまたは FAX にて回答があった。

■出席委員(敬称略)

加藤 敦 美(真岡商工会議所 専務理事)
一ノ瀬 幸 人(真岡市 総合政策部 秘書広報課 課長補佐兼係長)
篠崎 勝 美(株式会社シノザキ楽器 代表取締役)
宇賀神 久 子(株式会社アキヤマ観光 取締役)
上澤 宏 行(鶴見建設株式会社 代表取締役)

2 議題

放送番組の審議

3 審議内容

① 審議番組『イブニング!もおか 5:00』

放送日時:令和 6 年 2 月 23 日(金) 17:00~17:45

「OSK 日本歌劇団 翼 和希(つばさ かすき)」出演
・FM おおか/パーソナリティ:佐野久恵(さの ひさえ)

(委員) NHK ブギウギに出てらした方!最終回にもでてらしてました?OSK 日本歌劇団の翼さん。声もステキでしたね。パーソナリティの佐野さんが、落ち着いて質問していたので、翼さんも、話しやすい感じが、よかったですね! ZOOM で、つながるなら、全国どこでも、ゲスト呼べます。選曲も個性的で、よかったです。お話し中の BGM も、会話を邪魔せずに、いい感じでした。「東京ブギウギ」元気ができました。

(委員) 今回の ZOOM を利用したスタジオ中継は、非常に良い企画だと思った。オンラインの活用で距離の問題を解消し、かつ、生放送により臨場感が伝わってきた。今後は、ZOOM を積極的に活用し、県外在住の真岡市アンバサダーの皆さんとの中継など、真岡市に所縁のある方とのコラボを検討していただきたい。今回の放送とは直接関係ありませんが、これまでに放送した番組のアンケート(人気度ランキングなど)等を行っているのでしょうか。リスナーの意向を把握することで、今後の番組編成の参考になると思います。

(委員) 良かったと感じたところとしては、ZOOM(スマートフォン?)の音声をマイクで拾ったのかラインで繋いだのか分かりませんが、とにかく音質がよくて驚きました。翼さんの声は元々張りのある声なので素晴らしいのですが、佐野さんとの音量バランスも取れていて聞きやすかったです。内容については、大物ゲスト相手に佐野さんがしっかり、かつ固すぎず、嫌味のない自然なトークでリードしていて安心して聞くことができました。時間もあっという間で、お二人が楽しそうに話をされているのが聞き手にも

伝わってきました。OSK日本歌劇団は、今年の12月に真岡で公演があるので、またこのような機会があるといいですね。リスナーとして期待したいと思います。

気になった点としては、しいて言うなら、冒頭に ZOOM の説明をもう少し詳しく話してもらえると、スタジオの雰囲気はさらにつかみやすかったのではないかと思います。例えば、「スマートフォンを使って顔を見ながら話をしている」といった情報です。若い人は「ZOOM でやる」と一言いえばすべて理解できるかもしれませんが、そうでない人たちも聴いていると思われます。また、その説明と合わせて、「回線の都合で音が切れやすいこと」を冒頭に話しておけば、臨場感が出るとともに、不具合があってもリスナーが受け入れやすいのではないかと思います。

(委員) 好感が持てたポイントとしては、コミュニティ FM が電波からアプリなどを使ったところをベースとして価値を生み出したことにより視聴者を増やしていますが、新たなチャレンジとしZOOMとつないでゲストを招待したことは素晴らしいと思いました。沢山のゲストを呼べる可能性が広がり、FM もおかの価値が上がったのではないかと思います。(クリアに聞こえました)又、日本歌劇団の FAN が多い方をゲストに迎えることは、近く公演があるということで、参加しやすい環境もあり、リスナーを増やす位置づけになるのではないのでしょうか。県内に公演や出演する芸能人が FM もおかに出演することを期待しています。要望としまして、「商工会議所青年部」などからも、FM もおかのアナウンサーにしつらえていただき助かったとの声も聞こえてきました。FM もおか＝アナウンサーだと思いますので、真岡市 70周年イベントや地元団体の周年も行われると思います。FM もおかの PR も含めてアナウンサーの参加も期待しております。

(委員) 番組の冒頭部、いくら知名度がある方とはいえ、どいきなり朝ドラの話題を始めてしまうのは聞き手に不親切では。まず、パーソナリティがゲストのプロフィールを簡潔に紹介するのが先ではないかと思います(これは相手への敬意と番組の品位)。今回の出演の一番の目的は後日、益子で行われる公演のPRであることを踏まえると、最初のプロフィール紹介の時から公演スケジュールを繰り返し伝えた方が良いのかと思います。日時と会場はもちろん、チケットの問い合わせ先くらいは番組内でもしっかりと告知するべきであるかと思ひます。それ以外の公演に関する情報についてはながくなるようななら省いてもいいのですが、「詳細はホームページやSNSを確認してください」の一言があるとより親切(番組で公演に興味を持った人に、更なる情報を得るためにどこにアクセスすればいいのかを明示してあげるため)。FMもおかやいちごチャンネルでは、イベントの告知は市役所の職員が出演して(カンパ棒読みで)お知らせするのが多かったが、今回の翼さんのように主催者側が直接出演していただけるのであれば番組の内容、イベントのPR、話題性などあらゆる面で間違いなくその方が良いと思ひました。コロナ禍を経てラジオのリモート出演は大手ラジオ局でも一般的になっているので、今後もやってほしいと思ひております。(リモートによる音質の悪さは十分許容範囲内)また、市内在住者でも仕事のスケジュール等でスタジオまで来れない人にもこうしてリモートによる番組出演を積極的に依頼してもいいと思ひます。

(事務局) 委員の皆様のご指摘の通り、ZOOMの活用は、番組の幅を広げるものと認識し、積極的に活用していければと考えています。パーソナリティにつきましても、安定感も出てきましたので、行政や商工会議所様をはじめ、各種団体のイベント等にもお声がけを頂き始めておりますので、この点も、FMもおかのPRも兼ねて、可能な限り前向きに受注させていただいております。今回の出演につきましても、急遽決まった案件であ

り、打ち合わせ無しのぶっつけ本番でしたが、我々といたしましても、このような場合でも、今後、現場力を高めることで、つつがなく番組としてリスナーに届けられるように努力を重ねていきたいと思っております。

② 放送番組審議会の次回開催について

(事務局) 次回の審議会は、令和6年7月9日(火)、13:30~

場所は、エフエム真岡会議室か市役所の会議室をお借りして開催予定。

(委員) 審議委員全員に書面にて連絡済。

4 審議機関の答申又は意見の概要の公表

- ① FMもおかの放送内で告知(令和6年4月1日)
- ② 当該事項を記載した書面を事務所へ据置
- ③ 自社ホームページに掲載(<https://www.fm-moka874.co.jp/>)